

農001	項目名	事務費	
予算書項目	事務費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	2,585		
要求額	4,932		
総務部長段階査定額	4,932		
市長段階査定額	4,932		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,932	
	計	4,932	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【1次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 令和2年7月28日に執行された切立池浚渫工事の入札にあたり、落札者となるべき地位を違法に侵害されたとして、令和2年10月8日に鳥取市を被告とする損害賠償請求の訴えが提起された。 これまで、令和2年度2回、令和3年度7回、令和4年度7回、令和5年度（6月まで）3回の弁論準備が行われている。 【事業の目的及び効果】 損害賠償請求事件の訴訟手続きを弁護士に委託する。 【事業の内容】 切立池浚渫工事（鳥取クレー射撃場関連）に伴う訴訟の弁護士費用 4,932千円			

農002	項目名	園芸産地活力増進事業費	
予算書項目	園芸産地活力増進事業費	ページ	33
年度	R5		
所 属 名	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	624		
要求額	996		
総務部長段階査定額	996		
市長段階査定額	996		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	664	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	332	
	計	996	
備考欄			
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【1次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 本市農業の強みである園芸品目のさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図り、生産者の所得向上並びに地域の活力増進を図る。 【事業の目的及び効果】 10億円、1億円品目等の生産拡大の加速化を目指す。 【事業の内容】 ○中山間地域等特産物育成タイプ（一般） 補助率：1/2（県1/3・市1/6） ・白ねぎ用アタッチメント等の導入（古郡家） 996千円（事業費1,993千円×補助率1/2）			

農003	項目名	薬用作物生産促進支援事業費	
予算書項目	園芸産地活力増進事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	漢方薬の原料となる生薬のうち田畑で栽培されている薬用作物、医療品原料として使用される割合が中国からの輸入による海外依存が高く、価格も高騰が続いている。そのため、近年は主な国内製薬会社は国内生産へ移行しつつあり国内需要が高まっている。これを機に耕作放棄地等解消・有効活用し、本市の強みである園芸品目のさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図り、生産者の所得向上並びに地域の活力増進を図る。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	0	耕作放棄地が増加傾向にある中山間地域の農地を有効活用して、従来の生産者や就業継続意欲のある高齢者グループが、薬用作物（はま茶（ケツメイ）、なた豆、杜仲等）の作付面積及び生産量の増加を図り、特産品化を目指す取り組みを推奨するとともに、本取り組みを通じ、農福連携をはじめ高齢者の健康増進やコミュニティー醸成を図る。	
要求額	2,460	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	2,460	鳥取ご長寿活き活き茶論（サロン）プロジェクト委託事業 2,460千円 （対象者）鳥取県薬農協同組合 （補助率）10/10	
市長段階査定額	2,460	※その他財源の諸収入は、（公財）地域社会振興財団の「人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金」	
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳		分担金	0
国・県支出金	0	負担金	0
地方債	0	使用料	0
その他	2,460	手数料	0
一般財源	0	財産収入	0
計	2,460	寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	2,460
		その他	0
備考欄			

農004	項目名	米穀品質向上対策支援事業補助金	
予算書項目	米穀品質向上対策支援事業補助金	ページ	33
年度	R5	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	JA鳥取いなば管内では、米をはじめとする麦・大豆等の米穀類の作物を広域で出荷することで直販率を高め、県外等への販売をしていく必要がある。しかし、広域集出荷に必要不可欠なライスセンター等や生産に必要な育苗施設は導入以降耐用年数が大きく経過し老朽化が激しく、施設・機械の故障が頻繁に発生し、生産・出荷等に悪影響を及ぼしている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	11,888	施設又は機械・設備を整備することにより、品質向上や安定生産を図り、高値取引や直販率の拡大に繋げることで、生産農家の生産意欲や所得の向上が見込まれる。	
要求額	4,372	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	4,372	○施設又は機械・設備の改修、更新 補助率：1/3（財源10/10農業振興基金繰入金）	
市長段階査定額	4,372	・鳥取カントリーエレベーター 全自動自主検査装置PLC更新 1,166千円（事業費3,500千円×補助率1/3）	
区分	補正額	・用瀬育苗センター ポリカ屋根張替え 1,666千円（事業費4,998千円×補助率1/3）	
財源内訳		・広域大豆施設 荷受計量設備 1,540千円（事業費4,621千円×補助率1/3）	
国・県支出金	0	※その他財源の繰入金は、農業振興基金繰入金	
地方債	0		
その他	4,372		
一般財源	0		
計	4,372		
備考欄			

農005	項目名	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費		
予算書項目	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 農政企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104(実施計画関連事業)			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の生産現場では、産地競争力の強化が求められており、より高収益な施設園芸品目等への転換や規模拡大の取組が急務となっている。その中で、イチゴは生食用の需要の増加による高価格での取引が増加するなど、有望な品目となっている。 平成30年10月には県オリジナル品種のイチゴ「とっておき」が品種登録されたことから、「とっておき」を核としたイチゴの産地化を強力に推進し、農業生産額及び農業所得の拡大を図る。			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取県の「戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業」を活用し、高設栽培設備等の施設整備を支援することで、生産基盤の強化を図り、「とっておき」の安定供給と産地化を目指す。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	0	○物づくり(生産・技術向上支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・炭酸ガス発生機等の導入(賀露) 319千円(事業費638千円×補助率1/2)		
要求額	3,158	○環境づくり(産地規模拡大支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・栽培用ハウス及び栽培用高設ベンチの導入(湖山) 2,839千円(事業費5,678千円×補助率1/2)		
総務部長段階査定額	3,158	【事業の内容】		
市長段階査定額	3,158	○物づくり(生産・技術向上支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・炭酸ガス発生機等の導入(賀露) 319千円(事業費638千円×補助率1/2)		
区分	補正額	○環境づくり(産地規模拡大支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・栽培用ハウス及び栽培用高設ベンチの導入(湖山) 2,839千円(事業費5,678千円×補助率1/2)		
財源内訳		【事業の内容】		
国・県支出金	2,105	○物づくり(生産・技術向上支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・炭酸ガス発生機等の導入(賀露) 319千円(事業費638千円×補助率1/2)		
地方債	0	○環境づくり(産地規模拡大支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・栽培用ハウス及び栽培用高設ベンチの導入(湖山) 2,839千円(事業費5,678千円×補助率1/2)		
その他	0	【事業の内容】		
一般財源	1,053	○物づくり(生産・技術向上支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・炭酸ガス発生機等の導入(賀露) 319千円(事業費638千円×補助率1/2)		
計	3,158	○環境づくり(産地規模拡大支援) 補助率:1/2(県1/3・市1/6) ・栽培用ハウス及び栽培用高設ベンチの導入(湖山) 2,839千円(事業費5,678千円×補助率1/2)		
備考欄				

農006	項目名	畜産経営緊急支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 農政企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104(実施計画関連事業)			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 コロナ禍や世界での飼料作物需要増加、原油高、円安等の影響により、飼料価格、資材・燃料代が高騰した状況が続いており、経営コストに対する飼料費の割合が高い畜産事業者の経営を圧迫している。			
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 これまでに例をみない飼料価格高騰の中において、飼料費を緊急的に支援し、将来にわたって安定した本市の食を担う畜産事業者の経営の維持安定を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額	0	①-1【肉用牛】牛マルキン制度の補填拡充支援 25,859千円(市1/4)		
要求額	58,142	①-2【肉用豚】豚マルキン制度の補填拡充支援 4,050千円(市1/4)		
総務部長段階査定額	58,142	②【乳牛】高騰配合飼料代支援 28,060千円(市1/8)		
市長段階査定額	58,142	③-1【肉用鶏】高騰配合飼料代支援 90千円(市1/6)		
区分	補正額	③-2【採卵鶏】高騰配合飼料代支援 83千円(市1/6)		
財源内訳		※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金		
国・県支出金	29,071	【事業の内容】		
地方債	0	①-1【肉用牛】牛マルキン制度の補填拡充支援 25,859千円(市1/4)		
その他	26,300	①-2【肉用豚】豚マルキン制度の補填拡充支援 4,050千円(市1/4)		
一般財源	2,771	②【乳牛】高騰配合飼料代支援 28,060千円(市1/8)		
計	58,142	③-1【肉用鶏】高騰配合飼料代支援 90千円(市1/6)		
備考欄	③-2【採卵鶏】高騰配合飼料代支援 83千円(市1/6)			

農007	項目名	「鳥取和牛・鳥取地どり」販路・消費拡大事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 農政企画課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104 (実施計画関連事業)			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 畜産業費	外出に関する消費が回復基調に転じてきているものの、物価高騰を背景に、消費者の食料品への支出は縮小傾向にあり、特に和牛などブランド畜産物ほど消費が鈍い状況である。飼料代・燃料代の高騰等による経営コストの上昇が続いていることに加え、物価高騰による消費の落ち込みで在庫を抱えることにより、畜産経営は圧迫されている。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	0	圧迫されている畜産経営改善のため、「鳥取和牛、鳥取地どりピヨ」の地元ブランド畜産品の新商品開発、県外事業者へのPRやイベント等を積極的に展開し、更なる認知度向上を図ることで、アフターコロナを見据えた販路および消費の拡大を推進していく。		
要求額	28,480	また、学校給食に地元のブランド畜産物を食材として提供し、畜産事業者の経営の安定に繋げるとともに、地元食材の消費拡大(地産地消の推進)や食育の推進を図る。		
総務部長段階査定額	28,480	その他財源の内訳	【事業の内容】	
市長段階査定額	28,480	分担金	0	①「鳥取和牛・鳥取地どり」販路及び消費拡大事務 8,000千円
区分	補正額	負担金	0	②「鳥取和牛・鳥取地どり」学校給食提供事業 20,480千円 (市10/10)
財源内訳	国・県支出金 14,240	使用料	0	※その他財源の繰入金は、新型コロナウイルス感染症緊急対策基金繰入金
	地方債 0	手数料	0	
	その他 12,100	財産収入	0	
	一般財源 2,140	寄付金	0	
計	28,480	繰入金	12,100	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

農008	項目名	安蔵森林公園施設管理費		
予算書項目	安蔵森林公園施設管理費	ページ	33	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】			
目 林業総務費	安蔵森林公園連絡道路である林道安蔵線起点に設置されているアーチ型看板について、令和4年度に定期点検を行った結果、看板の一部に変形が見られ修繕が必要となっており、施設利用者及び林道通行者の安全性を確保するため修繕を行うもの。			
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	13,779	早急に看板の修繕を行い、施設利用者の安全を確保する。		
要求額	187	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	187	その他財源の内訳	ふるさと林道安蔵線アーチ型看板修繕 1式 187,000円	
市長段階査定額	187	分担金	0	
区分	補正額	負担金	0	
財源内訳	国・県支出金 0	使用料	0	
	地方債 0	手数料	0	
	その他 0	財産収入	0	
	一般財源 187	寄付金	0	
計	187	繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
備考欄				

農009	項目名	三滝管理棟維持管理費	
予算書項目	三滝管理棟維持管理費	ページ	33
年度	R5	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 指定管理者制度の導入により三滝林間施設の管理業務を行っていたが、平成28年10月の地震により遊歩道が被災したため、今後の運営方法について検討する必要が生じた。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 三滝林間施設の今後の管理運営方法に関し、地元と協議を行い、方針を策定する間、最低限度の維持管理と周辺利用者に対する公衆便所等のサービス提供を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】		
補正前額	2,885	○修繕費	三滝荘管理棟漏水修繕 55千円 三滝荘給水棟配管修繕 99千円 三滝荘トイレ棟配管修繕 52千円
要求額	271	○手数料	水質検査(26項目) 65千円
総務部長段階査定額	271	その他財源の内訳	
市長段階査定額	271	分担金	0
区分	補正額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	271	繰入金	0
計	271	贈収入	0
		その他	0
備考欄			

農010	項目名	林道維持管理事業費	
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	35
年度	R5	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【1次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行うもの。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 既設林道の適正な維持管理を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】		
補正前額	16,542	1. 事業の内容 林道(8路線)の復旧作業の実施 6,879千円	
要求額	6,879	2. 原因・経過等 令和5年度3～4月にかけて融雪後の林道点検時に、林道路面への土砂崩落や倒木が見られ通行が困難となっている箇所を発見した。現在、通行の安全性が確保できない状況となっている。	
総務部長段階査定額	6,879	3. 復旧場所	
市長段階査定額	6,879	・林道鳥取中央線(高路他)	土砂撤去、土嚢積等
区分	補正額	・林道高路岩坪線(岩坪他)	倒木撤去
財源内訳		・林道佐谷小畑線(鹿野町河内)	倒木撤去
国・県支出金	629	・林道下野赤波線(用瀬町赤波)	倒木撤去
地方債	0	・林道笹山線(用瀬町赤波)	倒木撤去
その他	0	・林道滝谷線(用瀬町赤波)	倒木撤去
一般財源	6,250	・林道万蔵谷線(佐治町加茂)	倒木撤去
計	6,879	・林道若桜江府線(河原町北村)	土砂撤去、倒木撤去等
		・林道若桜江府線(河原町北村)	路肩等修繕【しっかり守る農林基盤交付金】
備考欄			

農011	項目名	林道改良事業費														
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	35	所 属 名												
年度	R5	農林水産部 林務水産課														
会計名	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">事業の概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】 2104		【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。		【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。		【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円	
事業の概要																
【問合せ先】 林務係 0857-30-8311																
【11次総の施策体系】 2104																
【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することが出来る林道の改良が要望されている。																
【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。																
【事業の内容】 ○林道安蔵線改良工事 15,000千円																
一般会計																
款	農林水産業費															
項	林産業費															
目	林業振興費															
(単位：千円)																
補正前額	23,760															
要求額	15,000															
総務部長段階査定額	15,000	その他財源の内訳														
市長段階査定額	15,000	分担金	0													
		負担金	0													
		使用料	0													
		手数料	0													
		財産収入	0													
		寄付金	0													
		繰入金	0													
		贈収入	0													
		その他	0													
区 分	補正額															
財源内訳	国・県支出金	8,250														
	地方債	6,700														
	その他	0														
	一般財源	50														
	計	15,000														
備考欄																

農012	項目名	造林事業費																
予算書項目	造林事業費	ページ	35	所 属 名														
年度	R5	農林水産部 林務水産課																
会計名	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">事業の概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】 2104		【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。		【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。		【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%		※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金	
事業の概要																		
【問合せ先】 林務係 0857-30-8311																		
【11次総の施策体系】 2104																		
【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。																		
【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。																		
【事業の内容】 シカ被害対策支援事業（シカ防護柵撤去・廃棄）（0.5km） 125千円 ※補助単価：シカ防護柵 1km当たり250千円（県補助10/10） 花粉発生源対策促進事業 9,055千円 ※補助率は、事業費の9%																		
※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金																		
一般会計																		
款	農林水産業費																	
項	林産業費																	
目	林業振興費																	
(単位：千円)																		
補正前額	27,960																	
要求額	9,180																	
総務部長段階査定額	9,180	その他財源の内訳																
市長段階査定額	9,180	分担金	0															
		負担金	0															
		使用料	0															
		手数料	0															
		財産収入	0															
		寄付金	0															
		繰入金	9,055															
		贈収入	0															
		その他	0															
区 分	補正額																	
財源内訳	国・県支出金	125																
	地方債	0																
	その他	9,055																
	一般財源	0																
	計	9,180																
備考欄																		

農013	項目名	漁業経営開始円滑化事業費		
予算書項目	漁業経営開始円滑化事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 漁業後継者の不足の一因として、漁業の専門経営を目指す新規就業者が新たに着業する際、漁船等の初期投資に多大な費用を要することがあげられる。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就業者の円滑な確保を実現する。			
(単位：千円)	【事業の内容】 漁協が漁船、漁具等を購入し、新規就業者にリースする。 事業実施主体：鳥取県漁業協同組合 補助率：2/3（県1/2、市1/6） 対象者の増加：1名増（当初2名→変更3名） 事業費：29,324千円（県 21,992千円、市 7,332千円）			
補正前額	26,667	その他財源の内訳		
要求額	2,657	分担金	0	
総務部長段階査定額	2,657	負担金	0	
市長段階査定額	2,657	使用料	0	
区分	補正額	手数料	0	
財源内訳		財産収入	0	
国・県支出金	1,992	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	0	
その他	0	贈収入	0	
一般財源	665	その他	0	
計	2,657			
備考欄				

農014	項目名	漁業研修事業費		
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	35	所 属 名
年度	R5	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 現在、漁業就業者は減少傾向にあり、また高齢化も進行していることから将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者に対し、漁業技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。			
(単位：千円)	【事業の内容】 新規漁業就業希望者へ漁業技術や経営方法等習得のために行う研修に必要な費用を助成する。			
補正前額	13,913	事業実施主体：漁業経営体、漁協等		
要求額	3,235	事業対象漁業種：沿岸漁業、沖合底びき網漁業		
総務部長段階査定額	3,235	研修生：2名増（当初5名→変更7名）		
市長段階査定額	3,235	事業費：17,148千円（県 15,020千円、市 2,128千円）		
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳		分担金	0	
国・県支出金	2,824	負担金	0	
地方債	0	使用料	0	
その他	0	手数料	0	
一般財源	411	財産収入	0	
計	3,235	寄付金	0	
備考欄				

農015	項目名	補助災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	43
年度	R5	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 災害復旧費	【11次総の施策体系】2104		
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年4月25日から26日にかけての豪雨災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。		
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 被災した林道に対し災害復旧事業を行う。 林道万蔵谷線（鳥取市佐治町加茂地内）		
補正前額	0	総務部長段階査定額	
要求額	21,400	市長段階査定額	
		その他財源の内訳	
		分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額	備考欄	
財源内訳			
国・県支出金	9,700		
地方債	8,700		
その他	0		
一般財源	3,000		
計	21,400		

農016	項目名	単独災害復旧費	
予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	43
年度	R5	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 災害復旧費	【11次総の施策体系】2104		
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年4月25日から26日にかけての豪雨災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。		
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 被災した林道に対し災害復旧事業を行う。 補助災害分測量設計費 1か所 林道万蔵谷線（鳥取市佐治町加茂地内）		
補正前額	0	総務部長段階査定額	
要求額	5,000	市長段階査定額	
		その他財源の内訳	
		分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額	備考欄	
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	3,200		
その他	0		
一般財源	1,800		
計	5,000		

農017	項目名	コミュニティ助成事業費	
予算書項目	コミュニティ助成事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 コミュニティ活動の場としての重要性が高まっている農村公園を整備し、地域活動の活性化等へとつなげてゆくことが求められている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 農村公園に安全な遊具や休憩施設を整備し、児童の健康増進、地区住民の憩いの場として機能の充実を図る。 宝くじの普及広報とコミュニティの健全な発展を図ることを目的として行われているコミュニティ助成事業を活用し、各自治会等が地域の活性化等につながる事業に対して補助を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】 コミュニティ助成事業補助金 気高町上原農村公園遊具設置 2,500千円		
補正前額	0	※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金	
要求額	2,500		
総務部長段階査定額	2,500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,500	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	2,500
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	2,500		
一般財源	0		
計	2,500		
備考欄			

農018	項目名	土地改良区電力価格高騰対策事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	
予算書項目	土地改良区電力価格高騰対策事業費	ページ	33
年度	R5	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 全国的な物価価格の高騰により、土地改良区の所管する農業用施設の電気使用料が高騰しており、土地改良区は予備費を支出する等の対応を行っている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 電力使用を伴う農業用施設を所管する土地改良区に対し、電力価格高騰分の一部を支援することで、土地改良区の負担を軽減する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 内 容：令和3年度比での電気価格高騰分に対する一部補助 対 象 者：電力を使用する農業用施設を所管している土地改良区 補助限度額：600千円/1団体 予 算 額：1,890千円		
補正前額	0	その他財源の内訳	
要求額	2,100	分担金	0
総務部長段階査定額	1,890	負担金	0
市長段階査定額	1,890	使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	945		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	945		
計	1,890		
備考欄			

農019	項目名	危険ため池廃止事業費
------	-----	------------

予算書項目	ため池関連事業費	ページ	33
-------	----------	-----	----

所 属 名
農林水産部 農村整備課

年度	R5
----	----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位：千円)

補正前額	1,200
------	-------

要求額	6,750
-----	-------

総務部長段階査定額	6,750
-----------	-------

市長段階査定額	6,750
---------	-------

区 分	補正額
国・県支出金	6,750
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	6,750

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

備考欄

<p style="text-align: center;">事業の概要</p> <p>【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317</p> <p>【1次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成30年7月豪雨では、広島県を中心として32か所のため池が決壊し、ため池の下流に大きな被害を与えた。ハード・ソフト両面からの災害に強い地域づくりを推進する必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。</p> <p>【事業の内容】 ため池廃止工事 (その15) 工事請負費 6,750千円</p>
